

(こくさいか山口 2003年4→6月号掲載記事)

～簡単便利インターネット～

下関市総合政策部国際交流課
(釜山広域市派遣職員)
石田 朋彦

韓国は日本と比べてコンピューター（インターネット）の環境がはるかに進んでいるとよく聞かれることと思います。たしかに街の中に携帯電話会社のインターネットカフェがありますし、大学の構内にもやはり無料のインターネットコーナーがあり、たくさんの人々が思い思いにコンピューターを利用しています。日本ではあまり見かけない光景ではないですか？みなさんも旅の途中でこの様な所から会社や友達にメールを送ってみたいかがでしょう。文字化けせずに読むことは出来ますし、日本語入力が出来なくてもローマ字で文章を書けば送信だって可能です。

ところで、韓国のインターネット上で何が出来るのか、私は最近の日本の状況にあまり詳しくはないので本当は日本の方が進んでいるかも知れませんが、ここ韓国では映画の予約は当たり前、それも当日窓口で買うよりはるかに安く2日前までなら6500ウォンが500ウォンまでになるのですから驚きます。席だって中央よりで見やすいし是非利用されてみてください。中には当日まで予約可能な映画館もあります。料金は全てカード決済なので、セキュリティーは本当に万全なのか少し心配です。

それにもまして特にすごいのは最新の歌が無料で聴けてしまいダウンロードも可能なのには本当に驚かされます。（少し前の歌なら日本の歌でさえ聴くことも出来ます。）カラオケの練習もこのサイトで出来てしまいます。そういえばCDシングルなるものは韓国には存在しません。アルバムのみです。また、ドラマも放映されており、高速回線・高性能CPUなら画面の動きもスムーズです、いつでも好きな時間に観ることが出来、TVより便利なのかもしれません。

街にはPCバンなるものがあちこちにあり、超高速インターネット環境で若者はインターネットゲームやチャットを楽しんでいます。1時間1000ウォン（100円）で楽しめる韓国はある意味ではコンピューター天国なのかもしれませんね。

しかしながら液晶ディスプレイは部分的に見難い部分があり、製品の精度は今一歩のような気がします。関釜フェリー株では韓国向け半導体製造用の精密機器の輸出が好調だとの話を聞き、なるほどと思いました。これから先、韓国の製品は安くていい物がどんどん増えてくることと思います。どうでしょう、いち早くこうした製品を探し出せば、きっとビッグビジネスになるのではないのでしょうか？